

# 七尾湾貧酸素情報

第34号

2020年07月22日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 7月20日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 種ヶ島南側の海底付近では溶存酸素量がやや低めの調査点がありましたが、貧酸素水(溶存酸素量 2.0 mg/L以下)の発生は確認されませんでした(表1・図1)。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は上昇傾向にあり、20日時点で約24 °Cでした。溶存酸素量は7 mg/L台で安定して推移しています(図2)。
- 調査海域の広い範囲で表層には河川水由来の低塩分水が分布していました(参考)。
- 今年は貧酸素水塊がまだ確認されていませんが、底層の平均溶存酸素量(5.6 mg/L)は昨年同時期(6.1 mg/L)に比べてやや低めとなっています。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月20日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	7.2	7.4	7.3	7.3	7.8	7.4	7.3	7.2	7.2	7.3	7.9
5m	6.5	7.1	6.1	5.4	-	-	6.8	7.4	7.4	7.3	7.8
海底付近	5.2	6.6	5.6	3.3	6.4	5.8	4.5	6.9	5.4	6.4	7.0

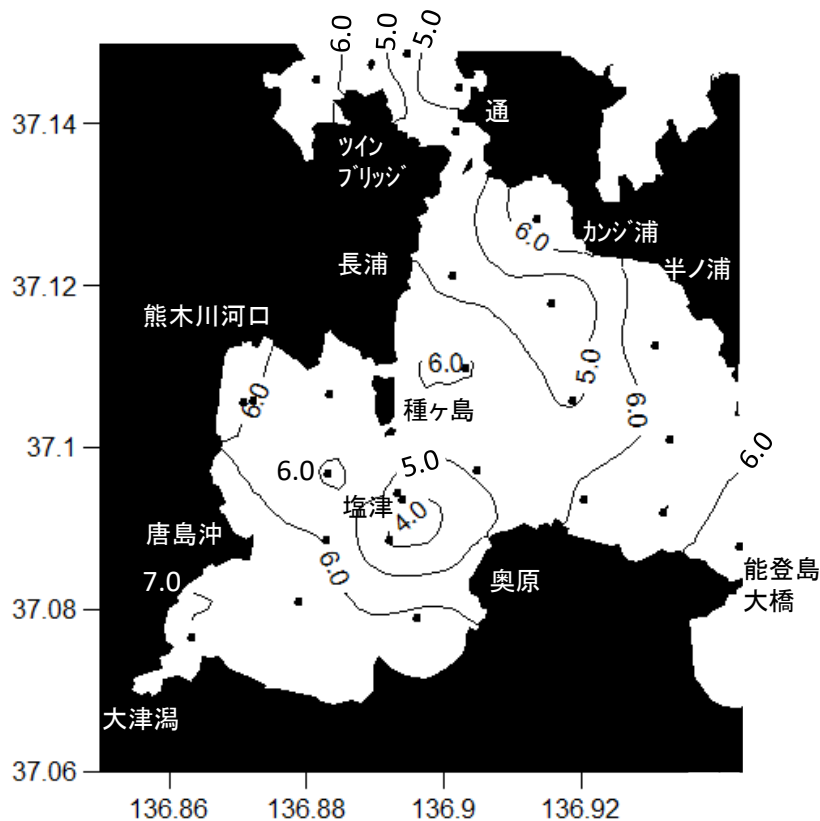


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【7月20日観測】

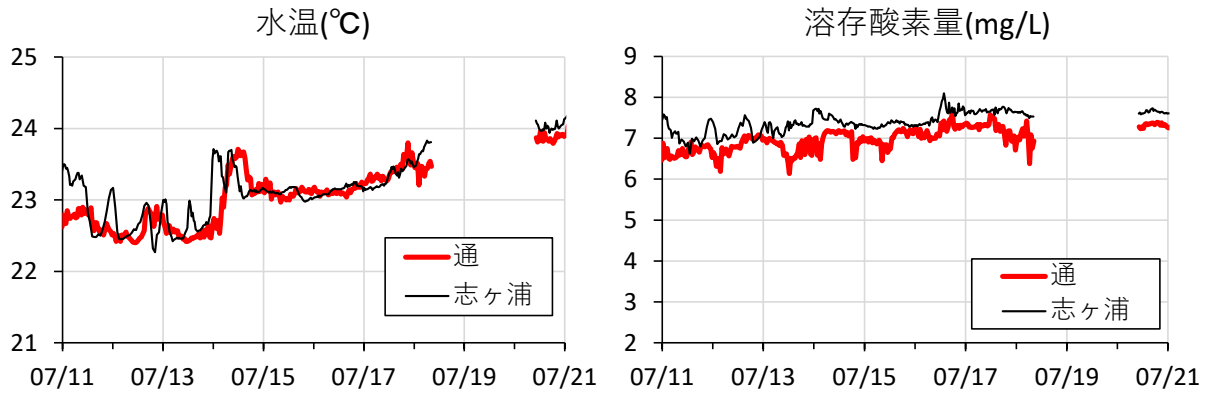


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移（7月11日～7月21日の観測ブイの結果）

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )

